

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都の基準を満たしたスペースで活動している。</li> <li>・施設内の様々な場所を活用できるので活動スペースが狭いとは感じない。</li> <li>・重症児支援室は個々のバギーや座位保持椅子等を置くと手狭感がある。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都の定めている配置数よりも加配した人数を配置している。</li> <li>・指標該当有の利用児が多く、職員配置が足りないと感じることもある。</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入口の段差にはスロープを付けて対応している。</li> <li>・汚れ物を洗う専用の場所や重症児用のトイレ等は改善が必要と思う。</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の支援についての改善は全職員が毎日の打ち合わせで適宜行っている。</li> <li>・職員各自に目標設定と振り返りを行う機会がある。</li> <li>・事業所の業務改善の目標設定と振り返りは半年毎に行っている。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者のご要望を事業所内で共有検討し、改善可能なものについては適宜業務改善に努めている。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年よりホームページにて公開している。</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度より第三者による評価を受け、結果を活かした業務改善や運営等を行っている。</li> </ul>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修情報は豊富にあり、研修参加費も支給されるので学びの機会が得やすい。</li> <li>・園内での研修が多くあり、非常勤職員も参加がしやすいので、支援技術向上に繋がっている。</li> <li>・職員がやりたい研修を企画できる機会や予算がある。</li> </ul>
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・心理士が発達診断を行い、その結果を計画作成に活かしている。</li> <li>・心理士や理学療法士などの専門家の助言を計画作成に活かしている。</li> <li>・利用児と保護者のニーズはアンケートにて把握したり、引き渡し時やメール等にて随時ニーズをお受けしたりしている。</li> </ul>
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・KIDS乳幼児発達スケールでの発達診断の結果と心理士によるその分析結果を活用している。</li> </ul>

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・職員はおやつ作り、工作遊び、音楽遊び、読み聞かせ、イベントの係を分担し、毎月の活動を企画立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・おやつ作り、工作遊び、音楽遊び、読み聞かせ、イベント係は毎月、異なる内容の活動を企画立案している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		・放課後利用時と1日利用時では異なる活動スケジュールを行っている。 ・1週間毎に違う活動を提供している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・状況に合わせて個別活動と集団活動を臨機応変に提供するよう心掛けている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・その日の利用児や活動、送迎等の確認や打ち合わせ、情報共有をする時間を設けている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	1	・支援終了時には全職員が集まれないので、支援開始前に打ち合わせや支援統一のための時間を設けている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・記録に関しては科長、部長、施設長が確認し、正しい記録の徹底、検証に努めている。

適切な支援の提供	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		・定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			・基本的には児童発達管理責任者が参加している。加えてベテラン職員や中堅職員が参加することもある。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			・学校との情報共有は適宜行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			・医療ケア児の利用に関しては看護師やPTなどの専門職とも連携を図っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	1	・就学前の通園施設等の情報は保護者を通して行っており、直接のやり取りは行っていないが、必要時は連携をとっている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		・知的障害部門の利用児については小学部までしかお受けしていないので、卒業後の利用事業所との連携は行っていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	3	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	・園庭には地域在住の障害のない幼児や児童が遊びに来ており、接する機会がある。 ・地域の児童館に遊びに行くことがある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・連絡帳やメール、引き渡し時等に様子を伝えたりご家庭での様子を伺ったりして情報共有等に努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	3	・ペアレント・トレーニングの企画を行ったが、参加希望者がいなかった。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		・児童発達管理責任者を中心に職員全員が相談に適宜応じている。 ・心理士を配属させており、保護者からの相談に適宜応じている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	3	

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情があった場合は速やかに上司に報告し、対応策を講じるよう努めている。</li> <li>・苦情解決の窓口を施設内外に設け、保護者に周知している。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のお便りやフェイスブックにて活動の様子等について発信をしている。</li> </ul>
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏祭りやガーデンイベント、チャペルイベント等、地域に開かれた運営を図っている。</li> <li>・園庭等を常に開放し、地域在住の方が利用できるようになっている。</li> </ul>
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルは策定されており、職員はいつでも目にする事ができる。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練は様々な災害に対応できるよう年間計画を立てて行っている。</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止研修は全職員が参加するような体制を整えている。</li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・重症児に関しては半年毎に同意書を作成し、保護者の同意を得ている。</li> <li>・知的障害部門の利用児については契約時に危険防止時の制止等の可能性についてお伝えしている。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーは調理にも伝え、気を付けている。</li> <li>・医師の指示書はもらっていない。</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハット事例は日々記録に残し、職員間で周知して気を付けている。</li> </ul>

## 保護者等向け

## 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1	1	・敷地内に遊具があるのはとても良い。 ・園内の他施設を利用できるのは良い。 ・寝たきりの子と動ける子がいるのもう少し広いスペースで活動できたら良い。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1		・長期休暇中に利用できないことがありなので受け入れ人数を増やしてほしい。そのため職員の数を増やしてほしい。 ・必要最低限と把握しており、大変だと思う。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	3		・子どもに必要ななかったのを確認していない。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	19			
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	18	2		・公園も色んな所を利用して飽きない工夫をしてくれる。 ・家で連れて行ってあげられない所も連れて行ってもらっている。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	11	1	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19			・送迎の際に様々な様子を伝えてもらえとてもありがたい。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	2	1	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	5	10	・保護者会がない。 ・保護者会がないが、スタッフからの説明がある。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	2		・最高のサービスが多いので苦情はない。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	1		
	14	個人情報に十分注意しているか	20			
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	5	1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	3		
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	2		

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	20		<ul style="list-style-type: none"> <li>・小6までしか通えないのがとても残念です。高等部まで通いたい…。</li> <li>・とても良くしてもらっています。</li> <li>・いつも帰った後は機嫌がよく、楽しんでいると思った。</li> <li>・受け入れ人数が少ないため利用できないことがある。長期休暇にはもっと利用できる体制を増やしてほしい。</li> </ul>
<p>*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。</p>					
<p>*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。</p>					